



# レイ大高島通信

レイカディア大学同窓会高島支部



第96号 令和5年9月26日

発行責任者 白井 與士則

## ◎支部の活動報告

去る9月22日、朝8時半から約1時間程、参加者16名で萩の浜・北浜でゴミ拾いを実施しました。小雨の中、トンゴとゴミ袋を持ち、湖岸沿いのゴミ拾いを実施し、燃えるゴミ6袋資源ごみ1袋を集めることが出来ました。参加の皆さま、お疲れ様でした。



湖岸沿いのゴミ拾い



## ◎支部の今後の活動予定

### □剪定作業の実施

日時：10月19日(木)

午前9時00分から

場所：やすらぎ荘

(雨天の場合20日)

内容は、草刈りと低木の選定作業を実施します。安全を第1に考えながら、無理のない範囲で実施します。参加のほど宜しくお願い致します。

### □秋のふれあいイベント

日時：10月26日(木)

午前9時00分から

場所：安曇川スポーツセンター

ター(雨天の場合27日)

参加費：300円(一部補助)

### □会員文化作品展

日時：11月12日10時

～15日15時までの4日間

場所：安曇川公民館エントランスホールにて実施します。

作品の搬入につきまして、

皆様のご協力をお願いします。

### □会員交流研修旅行

日時：11月下旬で検討

場所：よしもと祇園花月

日程等詳細は、後日お知らせします。

### ◎本部の今後の活動予定

#### ◇地域活動事例発表会

日時：11月29日(水)

場所：草津キャンパス

今回支部では「ふれあい工房」の発表です。身体に障害がある方の生活の助けになる補助具、服の改製などを製作しているボランティア団体のお話です。発表時間は今後本部で決定

地域活動担当 川尻氏

### ◆昔の生活に思う

夏休みが終わり近くになると小学生は宿題が気になる。一部の学校では子どもの自主性を重んじて宿題を出さないところもあるようだ。

これからのトレンドは創造性が重要となるようだ。「昔の生活

を調べること」が宿題になっている孫の手伝いをした人の資料を見せてもらった時、日常考えられている「もったいない」がクローズアップされた。

そこでいつものチャットGPTに聞いてみました。質問は「昔の暮らし方を今に活かす」です。回答の概要は次の通りです。昔の暮らし方から学ぶことは、現代社会においても多くの価値を持っています。

昔の暮らし方から学び、それを現代の生活に活かすことで、より豊かな人生と持続可能な社会を築くことができるでしょう。ただし、現代の便益や技術も活用しながら、昔の暮らし方とのバランスを取ることが重要ということでした。キーワードを次にあげておきます。・持続可能な生活、・地域社会の結びつき、・手作りの価値、・自然との調和、・伝統と文化の継承等です。

更に「物を大切にすることが薄れています。人に対する心について。」「昔の生活とSDGsについて」「昔の暮らし方をエシカル消費に活かすには」を聞いてみました。答えは最初の回答から発展したものでした。皆様も確認してください。

昔に比べて「物を大切にすることが薄れている」ことは「人に対するおもいやり」も薄れていくように思います。更に、ネット上の「心無い書き込み」にも繋がっているようです。日ごろから「物を大切に」「おもいやり」に注意したいものです。夏休みの宿題は、子どもたちだけではなく、現代の大人に対する忠告であると思いました。

2023.09.01 原稿投稿 西澤幸夫  
◆ボケの特効薬は好奇心と向上心  
この頃特に、1年が経つのを早く感じます。同じ1日でも1歳の子どもは1/1秒、三才の

子どもは1/3秒、八十才の大人は1/80秒と年齢によって感じ方が違います。年を重ねる事により人生のスピードが加速されているように感じます。

そういえば、年とともに1日、1週間、1ヶ月が早く過ぎるようになって感じる。反対に知識の方は、自分の年齢分の1しか入らないそうだ。三才の子どもの人生の1/3の知識しか入らないとか、それでは我々の年では・・・。「三つ子の魂百まで」というが、子どもときの生活習慣や環境がその人の潜在意識として形成されてしまう。人間、生まれたときの知識は空っぽで空の身体にどんな知識を積み重ねるかでその子の性格が確立される。年齢と経験を積み重ねると、「物事を当然、あたりまえ」と決めつけて「何故かそうなるのか」という好奇心を忘れてしまふ事は多々あることです。

大切なことは、常々、心に好奇心と向上心を持ち続けることが、ボケ防止の特効薬となる！

【著書 黒田クロ から抜粋】  
◆編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から季節の変わり目、蒸し暑かった夏もようやく峠を越え、朝夕涼しくなってきました。

新型コロナウイルスも4年目、生き残りをかけて変異を続けています。今後、インフルエンザと混ざりかけた症状が現れて来るかもいれません。今まで通り感染予防とウイルスに負けない身体づくりを心掛けていきましょう。

◎「高島通信」原稿募集中!

「レイ大高島通信」原稿を募集しています。ご意見や日頃思っておられることを投函下さい。郵便かメールにて送付願います。

送付先 メールアドレス  
[knights.templar3531@gmail.com](mailto:knights.templar3531@gmail.com)  
住所：高島市宮野田〇九